



気分はすっかり消防隊員！

7月28日、西消防署の一日公開が行われ、地域住民ら約540人が訪れました。

10回目の開催を記念し、プロバスケットボールチーム「レラカムイ北海道」の松井啓十郎選手が一日消防署長として参加。子どもたちは、はしご車への搭乗体験、放水体験や火災実験など、多彩なイベントに歓声を上げ楽しんでいました。



歴史を伝える夏祭り

8月8日、西区役所横の屯田の森で「第4回琴似屯田ふれあい祭」が行われました。

今年は、祭りの開催前に「屯田兵パレード」が行われ、屯田兵の制服を着た山の手高校の生徒や琴似屯田子孫会の会員らを中心に、山の手高校吹奏楽部の部員らも加わり、約80人が琴似の中心街を行進しました。



交通安全を願うあんどんの光

8月7日、発寒地区で「第37回発寒交通安全あんどんパレード」が行われました。

夕暮れ時の発寒大空公園に大勢の親子連れが集まり、手作りのあんどんを担いだ子どもたちがパレードに出発。近隣の住民らも見守る中、行列になって地域内の歩道を練り歩きました。



夏の外遊び、楽しいよ

8月4日、5日の2日間、発寒西公園などでサマーカーニバルが行われました。

晴れ渡った青空の下、地域住民や近隣の高校、専門学校の生徒らの協力により、水遊び、魚釣りゲーム、的当てなどさまざまなコーナーが設けられ、大勢の親子連れが夢中になって遊んでいました。



区内で行われた
行事を写真で
紹介します。



広告